

# 正誤表

頁	誤	正
11頁右段上から15～17行目	緑釉・灰釉陶器の両方が出土するのは15遺跡、緑釉陶器のみが <u>9</u> 遺跡、灰釉陶器のみが <u>38</u> 遺跡	緑釉・灰釉陶器の両方が出土するのは12遺跡、緑釉陶器のみが <u>7</u> 遺跡、灰釉陶器のみが <u>33</u> 遺跡
15頁左段下から2行目	<u>正門</u> ・五万崎地区	<u>西門</u> ・五万崎地区
17頁右段上から3行目	報告 <u>7</u>	報告 <u>6</u>
18頁第4表 No. 21八幡の産地・時期	京都 <u>B</u> 期	<u>東海</u> ・京都 <u>C</u> 期
23頁タイトル	出羽国南部の様相 <u>一城輪柵跡を中心に一</u>	出羽国南部の様相
30頁第6表 厨川谷地遺跡	緑釉 <u>5</u> 、灰釉 <u>1</u>	緑釉 <u>11</u> 、灰釉 <u>3</u>
30頁第6表 内村遺跡	緑釉 <u>3</u>	緑釉 <u>2</u>